

～フルーツの里の春の風物詩～ ナシの授粉作業の取材について

本市は県内有数のナシの産地で、4月初旬から中旬にかけて、畑一面に白い可憐な花が咲き、各農園で農家による花摘みと人工授粉の作業が最盛期を迎えます。

大山のすそ野に広がる花の絨毯の中、専用の器具を使い、雌しべに花粉をつけていく様子は、伊勢原の春の風物詩の一つです。

つきましては、今年度も記者様向けにナシの授粉作業について取材の場を設けますのでお知らせします。

1. 日時

令和6年4月12日（金）9:00～

2. 場所

果樹部会伊勢原支部梨部長 小泉和明氏のほ場（市内三ノ宮）
※神奈川中央交通「栗原入口バス亭」横

3. 本市のナシについて

品 種 : 幸水、豊水、新水、愛甘水（あいかんすい）など
農家戸数 : 40戸※
栽培面積 : 11.26ヘクタール※
収穫期 : 8月頃～（ピークはお盆から）
※いずれも果樹部会会員の数値（昨年実績）

4. 取材について

取材・撮影を希望される場合は、**【10日（水）17:00】**までに広報戦略課へご連絡ください。

担当・問い合わせ先

市内のナシに関して

農業振興課 0463-94-4664

J A 湘南営農経済部営農販売課 0463-96-5900

本取材について

広報戦略課 0463-94-4864